

あんしょうにこにこつうしん

平成22年5月 第71号

安祥ニッコニコ通信

ご参加ください

福祉講演会

DV 防止

ドメスティック・バイオレンス

DVとは、夫や恋人からの暴力のことです。

～男性側からの取り組みについて～

講師 中村 彰 氏

（とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ館長・ジャーナリスト）



DVは女性だけの問題ではありません。
子どもたちにも深刻な影響を及ぼします。
そして、男性の視点からもDVについて知り
考え、考えることが必要です。男性側からは
DVを防止するために、男性側からは
どんな取り組みが大切か
あなたにも伝えたい...

日時 平成22年5月13日（木）午後2:30～4:00

場所 安祥公民館 第2会議室（2階）

主催・問い合わせ先

安祥地区社協（安祥公民館内）

TEL 77-3214

入場無料
男性も女性も
多数ご参加く
ださい。

介護の悩みはためこまないで！

安祥地区社協主催

介護者のつどい

日 時：平成22年7月3日(土)午後1時30分～3時

場 所：安祥公民館第1会議室(2階)

参 加：申込み不要 参加無料

対 象：家で介護をしている方・介護の経験のある方
介護に関心がある方

問合せ：安祥地区社協(安祥公民館内)電話77-3214

協力：在宅介護支援センター松井・東尾介護者グループ「いちご会」



「介護者のつどい」は、

主に自宅で介護にあっている方のための気楽な

おしゃべりの場です。同じように介護を経験された方々が「生の声」を出し合い、互いに耳を傾け、心に寄り添い、対応策を考え合ったり、介護に役立つ最新情報を得たり・・・。



一人で頑張りすぎないでください。途中からの入退室も自由です。

あなたの介護の都合に合わせて、お気軽にご参加ください。

心よりお待ちしております。

一人で悩まず相談してみませんか

心配ごと相談

と き 毎月第2・4土曜日
午後1時～4時

と ころ 安祥公民館 第3会議室

対 象 どなたでも

相談員 民生児童委員

その他 無料・予約不要

問い合わせ 安祥地区社協
77 - 3214

子どもの生活相談

と き 毎月第2・4土曜日
午後1時30分～
午後3時～

と ころ 総合福祉センター(赤松町)

対 象 子どものこと・子育てにお悩みの方

相談員 元情緒障害児施設職員

その他 無料・予約制(1組1時間程度)

問い合わせ 総合福祉センター
77 - 7889

NPO法人ingからのお知らせ

福祉法律相談

と き 毎月第3水曜日
午後1時～4時

と ころ 総合福祉センター(赤松町)

対 象 障害者・高齢者・ひとり親家庭の方など

相談員 弁護士

その他 無料・予約制(1組30分)

問い合わせ 総合福祉センター
77 - 7889

DV女性相談

ドメスティック・バイオレンス

と き 毎月第1・3木曜日
午前10時～12時
午後1時～3時(緊急時は柔軟対応)

と ころ 総合福祉センター

対 象 夫・恋人からの暴力で悩んでいる方

相談員 特定非営利活動法人ing

その他 無料・予約不要

問い合わせ 090-1826-7289(DV女性相談係)



安城市在宅介護支援センター松井 60

法連町 8 - 1 (安城老人保健施設内) 電話 7 2 - 5 1 1 2

在宅介護支援センターでは、高齢者の保健・福祉の相談業務の他に介護予防（介護を受けないように予防して健康な生活ができること）についての訪問活動も行っております。

そこで、最近目にした新聞記事のなかから、介護予防につながる歯磨きの方法についてご紹介します。歯磨き剤はつけない 一日1回は20分かけて「ながら磨き」をする（テレビを観ながらなど） 歯ブラシは小刻みに動かす 出てきた唾液は飲み込む（唾液は不衛生なものではなく、細菌からの感染を防ぎ、止血して傷の治りを早める優れた作用がある）

いつまでも、おいしく食事するために口の中も健康でいたいものですね。

「はつらつさん登場！」

- このページでは安祥地区のお元気な高齢者をご紹介します -

今回は、古井町の

廣村マサさん（94歳）

頑張り屋さん

名古屋市から疎開してきて、安城では配給生活。40歳でご主人を亡くされ、女手ひとつで3人の子育てをしてきました。平成20年に乳癌の手術をしましたが、持ち前の気力で乗り越えてきました。

愛称『マサやん』

町内の方々から「マサやん」と親しまれ、町内会の仕事を70才頃まで頑張りました。

運動広場の番人？

目の前に町内の運動広場があり、出入りする人たちの様子をよく見守っているとのこと。逆に玄関先に座っていると、ゲートボールや

グランドゴルフに来た人や散歩途中の人たちが「元気？」と各々声掛けをしてくれるので、寂しくないし呆けないよとのこと。

食事がおいしい

市の配食サービスや周囲からの差し入れもありますが、今でも自分で簡単な調理をします。食べ物『おいしい』ことは、『幸せなこと』だと話されていました。

ステキですね。（担当：上之）